

電気通信に関わる仕事

北海道の安全安心を確保するため、

電気設備・通信設備・情報通信設備の構築を行っています。



全国に整備された災害に強い多重無線通信設備



電気設備

各所に整備された照明設備や情報通信設備へ安定した電気を供給するため電気設備を整備しています。重要な設備には発電機などの非常用電源も整備し、災害時に備えています。



通信設備

無線回線と光ファイバ回線の整備により、情報を途切れさせない全国的な通信ネットワークを構築しています。また、災害時に備えた衛星通信設備の整備を行っています。



情報通信設備

道路、河川等を適切に管理するために必要となる情報設備の整備を行っています。収集した情報は、災害対応にも使用され、一部の情報は一般向けにも公開されています。



松尾 共紘

MATSUO TOMOHIRO

卒業・修了 室蘭工業大学 卒業
試験区分 一般職(大卒程度)試験
電気・電子・情報
採用年度 2017年採用
現所属 札幌開発建設部
空知川河川事務所
金山ダム管理支所

私は現在、金山ダム管理支所で電気通信設備の維持管理を担当しております。

ダム管理に必要な設備の更新案を作成し、概算算出の設計積算、更新に必要な金額について予算要求を行い、その後は事前の設計計画に基づいて工事発注及び監督を行います。

電気通信部門は各種事業に関わるため幅広い分野に貢献することができます。様々な人と関わる中で新しい体験の積み重ねがあり、新しい技術に触れる機会もあるためやりがいを感じています。また、ダムは地域との交流にも関わりがあり、イベントの際はダムの見学案内を行ったりします。案内後に感謝や喜びの声を頂くと励みになります。

北海道開発局は地域のインフラを支える事業が多くあり必要とされている組織だと思います。最近はデジタルツールの導入も活発なので電気通信に興味のある方は開発局に入ってみては如何でしょうか。



羽澤 淳也

HAZAWA JUNYA

卒業・修了 北海学園大学 卒業
試験区分 一般職(大卒程度)試験
電気・電子・情報
採用年度 2019年採用
現所属 本局 事業振興部
デジタル基盤整備課

北海道開発局のデジタル基盤整備課で勤務しており、入局4年目となります。

主な業務は、本局で管理している電気通信施設の点検や全道にかかわる電気通信施設の計画・監督、それらの設計書作成を行っています。

電気通信施設は、運用に支障が出ないように保守点検を行っておりますが、それでも機器の障害が発生します。その際は、状況に合わせて保守点検業者と連携して障害の原因を探り、早急に復旧させるよう対応しています。また、障害が発生した場合には可能な限り影響範囲が少なくなるようなシステム構成を計画することも必要です。

入局した頃は分からないことばかりでしたが、周りの方に助けられ、少しずつ様々な状況に対応していけるようになりました。

障害は、すぐに解決することばかりではなく、悩み、苦戦することたくさんあります。ですが、その苦労はとても勉強になり、今後の仕事に役立てられるので、やりがいを感じています。